

令和7年度第2回花巻市健康づくり推進協議会 会議録

1 開催日時 令和8年3月24日（火）午後1時から2時15分

2 開催場所 花巻保健センター2階 集団指導室

3 出席者 計31名

(1) 委員 18名

中舘一郎委員、高橋智香子委員、佐藤道輝委員、岩渕明美委員、宮川和亮委員、瀧田ヒサエ委員、菅崎晋委員、鎌田愛子委員、小國奎馬委員、工藤淳委員、伊藤清子委員、佐藤大峰委員、高橋京子委員、菅原志麻委員、小原奈帆子委員、小瀬川ちはる委員、渡邊富美子委員、永瀬範子委員

(2) 欠席した委員 2名

吉田道子委員、伊藤絵里子委員

(3) 花巻市 13名

健康こども部長 阿部勇悦、健康づくり課長 伊藤浩、こども家庭センター所長 佐々木彰子、地域医療対策課長 佐々木祐子、地域医療対策課課長補佐 佐々木徹、健康づくり課課長補佐 蟹澤容子、同課長補佐 及川道子、同課長補佐 小綿みはる、同課副主幹俵恵、こども家庭センター母子保健係長 鎌田晶子、健康づくり課企画総務係長 亀谷泰子、同成人保健係長 高橋朱里、同健診管理係長 渡邊麻子

(4) 健康はなまき21プラン市民アンケート調査業務委託事業者

株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所企画課 岩間弘親研究員

4 会長、副会長の選任

5 報告

(1) 令和8年度保健事業計画について

(2) 第3次健康はなまき21プラン中間評価に係る市民アンケートの結果について

6 協議

・花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について

7 議事録

本日はお忙しいところ、ご出席をいただきましてありがとうございます。

私は進行を務めさせていただきます小綿と申します。どうぞよろしく願いいたします。

開会に先立ちまして、花巻市健康づくり推進協議会委員をご紹介します。

花巻市医師会会長 中舘一郎様、花巻市保健推進委員協議会会長 高橋智香子様、花巻農業協同組合企画管理部次長兼企画課長 佐藤道輝様、岩手県中部保健所技術主幹兼保健課長 岩渕明美様、花巻市歯科医師会会長 宮川和亮様、花巻市民生委員児童委員協議会 瀧田ヒサエ様、花巻市学校保健会会長 菅崎晋様、花巻市地域婦人団体協議会副会長 鎌田愛子様、花巻青年会議所理事長 小國奎馬様、花巻市社会福祉協議会地域福祉課長 工藤淳様、花巻市食生活改善推進員協議会 会長 伊藤清子様、花巻市薬剤師会副会長 佐藤大峰様、岩手県看護協会花巻支部支部長 吉田道子 様 本日は欠席です。岩手県栄養士会県南地区会担当理事 高橋京子様、花巻商工会議所企画振興課長 菅原志麻様、花巻市スポーツ推進委員協議会会長 小原奈帆子様、花巻市法人立保育所協議会副会長 小瀬川ちはる様、花巻私立幼稚園協議会理事 伊藤絵里子様 本日は欠席です。

公募委員 渡邊富美子様、公募委員 永瀬範子 様、本日は委員 20 名中 18 名の委員に参加いただいております。

任期につきましては委員の残任期間を含めまして、令和 7 年 9 月 22 日から令和 9 年 9 月 21 日までとなっておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

委嘱状につきましては、任期開始日に合わせてお送りさせて頂いております。

続きまして、本日、出席している職員を紹介させていただきます。

始めに、健康こども部 部長の阿部勇悦でございます。健康づくり課 課長の伊藤浩でございます。こども家庭センター所長の佐々木彰子でございます。地域医療対策課 課長の佐々木祐子でございます。同じく、課長補佐の佐々木徹でございます。健康づくり課課長補佐の蟹澤容子でございます。同じく、課長補佐の及川道子でございます。副主幹 俵 恵でございます。こども家庭センター母子保健係長 鎌田晶子でございます。健康づくり課 企画総務係 係長 亀谷泰子でございます。成人保健係係長 高橋朱里でございます。健診管理係係長 渡辺麻子でございます。健康はなまき 21 プラン市民アンケート調査業務委託先株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所企画課研究員 岩間様でございます。

(1) 開 会 (小綿課長補佐)

ただいまより、令和 7 年度第 2 回花巻市健康づくり推進協議会を開会いたします。

開会にあたりまして、健康こども部部長の阿部より御挨拶を申し上げます。

(2) あいさつ (阿部健康こども部長)

本日は年度末のお忙しいなか、花巻市健康づくり推進協議会にご出席いただきまして、大変ありがとうございます。

皆様方には日頃から当市の健康づくり施策へのご支援、ご協力賜り深く感謝を申し上げます。

委員の皆様方には、花巻市健康づくり推進協議会委員として、2年間、花巻市の健康づくりのために、建設的なご意見を頂戴いたしたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

当市の健康づくりの推進につきましては、令和4年度から令和13年度までの10年間の計画期間とする「第3次健康はなまき21プラン」に基づき、各種事業を展開しております。

この度、健康プランの策定より5年が経過することに伴い、本日報告させていただきます「健康づくりに関する市民アンケート」を実施いたしましたので、その結果や各種統計等を踏まえ、次年度において、本プランの中間評価を行うこととしております。

本日の会議では、「令和8年度保健事業計画」並びに「第3次健康花巻21プラン中間評価に係る市民アンケート」の結果についてのご報告をさせていただきます。

また、協議事項といたしまして、「花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画案について」をご審議いただくこととしておりますので、ご忌憚のないご意見をいただきますようお願いを申し上げます。簡単ですが、開会にあたってのご挨拶をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(3) 会長及び副会長選出（小綿課長補佐）

会長並びに副会長の選任につきましては、要綱第4条第1項の規定により、委員の互選となっておりますが、どのような選出方法がよろしいでしょうか。

(工藤委員)

事務局一任

(小綿課長補佐)

ただいま事務局一任の声がございましたが、事務局からご提案をさせていただいてよろしいでしょうか。

(伊藤健康づくり課長)

異議なしの承認を受けましたので、事務局より提案をさせていただきます。

会長は花巻医師会長中舘一郎様、副会長は花巻市保健推進委員協議会会長高橋智香子様をお願いしたいと存じます。

(小綿課長補佐)

皆様にお諮りいたします。これにご異議ございませんでしょうか。

(工藤淳委員)

異議なし

(小綿課長補佐)

ありがとうございます。

それでは中館会長、高橋副会長、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、会長の中館様よりご挨拶をいただきたいと思います。

(中館一郎会長)

花巻市医師会の中館でございます。どうもありがとうございます。

建設的な意見を積極的に出していただきまして、充実した会にしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力よろしく願いいたします。

(小綿課長補佐)

それでは、次第の4報告に入ります。

会議の議長は、要綱第4条第2項の規定により会長となっておりますので、中館会長よろしく願いいたします。

本日の会議の内容につきましては、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により、公開いたします。

会議の傍聴を希望する方がある場合は、これを認めること、また、会議録を市のホームページで公開することを申し添えます。

また、マイクシステムにより録音させていただきますので、ご発言の際は、初めにお名前をお話していただくよう、お願いいたします。

8 報告

(中館一郎会長)

4の報告(1) 令和8年度保健事業計画について事務局から報告をお願いいたします。

(健康づくり課伊藤課長、こども家庭センター佐々木所長、地域医療対策課佐々木課長)

(1) 保健事業の実施状況について説明

(中館一郎会長)

それでは、今の説明について、委員の皆様からご意見・質疑等をお願いします。

これまでやってきた事業と来年度新しく充実させるようなところをご説明あったと思いますが特にないでしょうか。

無ければ、次の報告に移りたいと思います。では(2)第3次健康はなまき21プラン中間評価に係る市民アンケートの結果について報告をお願いいたします。

(蟹澤補佐)

(2) 第3次健康はなまき21プラン中間評価に係る市民アンケートの結果について

- ・健康はなまき 21 プランについて（資料 2-1）説明
- ・第 3 次健康はなまき 21 プラン中間評価に係る市民アンケートの概要について（資料 2-2）説明

（株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所企画課 岩間研究員）

花巻市健康づくりに関するアンケート調査結果概要（資料 2-3）および分野別評価基礎資料（資料 2-4）について説明

（中舘一郎会長）

ありがとうございました。

今の説明に対しましてご質問ご意見あると思います。委員の皆さんいかがでしょうか。

（伊藤清子委員）

資料 2—3 の 2 ページのところの朝食を毎日食べる割合というところで 20 歳代という年齢ですけど、例えば大学生や働き始めの年代という年代層になると思うのですが、これは特に分けないで一緒にした 20 歳代というふうに捉えたのですよね。

学生と働き始めの人というところを一緒にすると、少し違うかなという気がします。

（株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所企画課 岩間研究員）

ご意見いただきましたとおり、こちらの 20 歳代の年齢については、学生の方と実際に働かれている方というところを合わせたあくまで年代というところで区切った結果となります。

そのアンケート調査の設問としては、この回答者の方のご職業というところも伺っておりますので、追加の集計を行うことによりまして、20 歳代の中でも学生さんの方と会社員の方でも結果の差が出るかどうかというところは、追加の分析は可能ですので、今後検討させていただければと思います。

（中舘一郎会長）

よろしいですか。

（宮川和亮委員）

資料 2—3 の 7 ページになりますけれども、この口腔保健のところでは気になるのはオーラルフレイルの認知度がずっと低いままですよね。

なかなか上がってこないっていうところで隣のページのところでも全然認知度が上がってこないんですけど、市民の健康を考えるっていうときに、要支援、要介護にならないようにするためにはどうしましょうかという話だと思います。

この要支援、要介護の一手手前の段階にフレイルがあって、その段階が 4 段階、5 段階ぐらい

あって、その第一段階にオーラルフレイルがあって、そのフレイルのところで何とかすればという話ですよ。

そこで頑張れば、要支援、要介護にならずに済むという話ですけど、そのフレイルに対する認知度が全然上がってこないというのが、問題だなと思っています。

特に高齢者だけ知っていればいいのかということそうじゃないですよ。高齢者自身にフレイルになったことを自覚してもらって、次のアクションを起こすということを高齢者に求めるっていうのはそもそも無理なのだから、周りの人が早期にどれだけ早く気づくかということだと思うのですよ。

それであれば、このフレイルというところの認知度が低いままというのは、健康を考えるうえではすごく大問題なんじゃないかなと思います。

どこにこの認知度を上げるために持っていけばいいのかなと考えたときに、なかなか思いつかないですけど、ただ今日ここに集まっている方々というのは、花巻市民の健康について考えましようということで選ばれて集まっている組織の団体の方々ですから、まず、組織団体の全員とは言いませんけど、その会員の上の主な方達がまずフレイルについて、理解して覚えておくということがまずは最初だと思うのですよ。

その辺りを考えてもらえないかなと思って提案したいと思います。よろしくお願いします。

(中舘一郎会長)

よろしいでしょうか。この後のアンケート結果を踏まえて、次に進む段階の宮川先生のお話だと捉えていいかと思います。

ですから、次の策定、次の計画に反映させていただけるようにお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

他にご質問とかございませんでしょうか。

(岩淵明美委員)

参考までに教えていただきたいのですが、一般の方の有効回答率40%というところですが、この40%のなかの年齢の偏りがないのか。あとは性別のところ、例えば男性の回答が多かったなど、何か傾向がありましたら教えてください。

(株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所企画課 岩間研究員)

私の方からご説明させていただきます。こちらのアンケート結果の中で年代での内訳というところで申しますと、全体としての高齢者の方の回答が比較的高くなっております。

年代別に分けると、最も回答率が高いのが70歳代の方が26.1%、60歳代の方が21.3%となっておりますので、回答者のうち47%の方が高齢者の方という形になっております。

全体の結果で見たときには、やはり高齢者の方のご意向が広く反映されている結果にはなりませんが、今回のお示しさせていただく結果のところ年代別の特徴が出ている結果をお示しさせていただいたということになります。

男女別の方もご説明させていただきます。

性別のところは、男性は全体で45.5%、女性が54%程度となっておりますので、おおよそ半々というところで回答いただいております。

(中舘一郎会長)

よろしいですか。

なかなか若い人の回答率が低いということですよ。

他にご質問、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

(鎌田愛子委員)

アンケートを見てすごくショックを受けてしまって、子ども達の朝食を食べない割合が策定時より現状が下がっているという状態で、中学生とか高校生になると食べたくないとかというのは出てくるかと思うのですが、小学生のうちからもご飯食べてこないっていうのがすごいショックで、どうしてだろうと思います。

テレビを見る時間とか、メディアに対する時間的なものも少し多くなってきているし、何か子どもを取り巻くなかで、私達も何か気をつけなければいけないのかなとか。

本当に市民みんなが子ども達の支えになるという気持ちを少しでも次の策定には上げていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(中舘一郎会長)

今のご意見は、ご要望ということで捉えていいかと思っておりますので、次の策定に向けて、意見を取り入れていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

他にご意見とかご質問とかありませんでしょうか。無ければ、次の協議に移っていきたいと思います。

すいませんがここで議長変わりますので、高橋副会長よろしくお願いいたします。

(小綿課長補佐)

それでは、お手元の「花巻市健康づくり推進協議会設置要綱」をご覧ください。同要綱第4条第2項に、「会長は、会務を総括し、会議の議長となる。」とあり、第3項には、「副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、又は欠けたときは、その職務を代理する。」とあります。この第3項の規定によりまして、本日の以降の議事にかかる議長につきましては、高橋副会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(高橋智香子副会長)

ただいま事務局から説明した通り、規定に基づき議長の職務を会長から引き継ぎします。

では協議に移りたいと思います。

花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について事務局より説明をお願いいたします。

9 協議

（及川課長補佐）

協議（1）花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）についての説明

（高橋智香子副会長）

ありがとうございました。

では事務局の説明について、委員の皆様からご意見質疑をお願いいたします。

（永瀬範子委員）

ワクチンについてなんですけど、ここで聞いていいかわかんないですけど、どのくらい安全なものなのかということが気になるんですけどもどうでしょうか。

（伊藤健康づくり課長）

ワクチンがどの程度安全なのかというようなご質問だということで、ワクチンの使用については国の審議会というものがございまして、そちらの審議を経てということがございますし、そもそもそのワクチンを使えるかどうかということでは薬事承認を経た上で、国の審議会で審議してというような使い方というふうに理解しておりますので、安全であるということで私もでは認識しております。

（高橋智香子副会長）

よろしいでしょうか。ありがとうございます。

他にご意見、質問等ございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。では以上で、5の協議を終わります。これで議長を退任いたします。

ありがとうございました。

（小綿課長補佐）

高橋副会長ありがとうございました。

次に6、その他でございますが、皆さま何かございますでしょうか。

（小瀬川ちはる委員）

母子の方ですけれども3歳児健診、2歳児健診、1歳児健診というのは必ずやらなければならないということで示されていることですけれども、来年度から5歳児健診が行われるということで、5歳児健診の大切さとか、充分理解しながら本当にありがたいと思っているところでございますが、一般の方々はまだ5歳児健診をしなければならないのかという疑問を持っている方々も広くいらっしゃるのではないかとこのように考えております。

そこをお願いなのですが、やはり市で広くその子ども達を持っている保護者だけではなく、市民全体にそのようなことをアナウンス強くしていただければ非常に助かるということです。

そうすると今まで困っていた子どもさん達も、救われるところがあるということも含めながら、障がい児を見つけるためのものではないというふうな認識を強く広めていただければということをおっしゃっていますのでよろしくお願いいたします。

(こども家庭センター佐々木所長)

ご意見ありがとうございます。私どもの方でも広く市民に周知するということは大切だと思っておりますので、エフエム花巻等でも宣伝をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

10 閉会

それでは、これをもちまして令和7年度 第2回花巻市健康づくり推進協議会を閉会とさせていただきます。

本日は、ご多忙の中、長時間にわたりご協議いただき誠にありがとうございます。